

7 河川空間利用

7-1 河川の利用状況

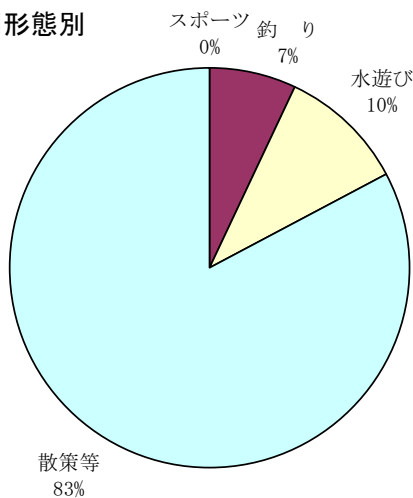
北川の河川空間利用者総数（推定）は、平成9年に減少したが、経年的に増加しており、平成18年は、約5.8万人である。親水活動調査によると、平成18年度の利用状況は、散策等が主であり、利用場所は堤防が多い。利用形態別で散策等の利用者は83%を占め、7%が釣り、10%が水遊びとなっており、スポーツ利用は0%となっている。利用場所別では堤防が74%であり、水際が17%、高水敷が9%で、水面は0%である。

なお、春には北川堤防を利用した市民マラソンが、夏には小中学生等を対象に水生生物による簡易水質調査が行われている。

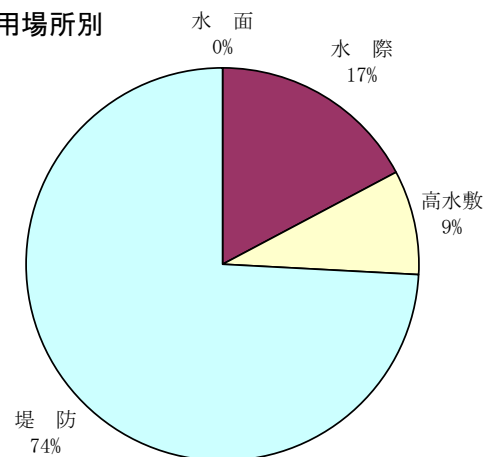
表 7-1 年間河川空間利用状況（北川）

調査年度	区分	項目	年間推計値
平成18年度	利用形態別 利用者数	スポーツ	0
		釣り	4,000
		水遊び	6,000
		散策等	48,000
	利用場所別 利用者数	水面	0
		水際	10,000
		高水敷	5,000
		堤防	43,000
	合計	58,000	
平成15年度	合計	25,000	
平成12年度	合計	21,000	
平成9年度	合計	12,000	
平成5年度	合計	26,152	
平成4年度	合計	22,157	
平成3年度	合計	21,488	

利用形態別



利用場所別





ジョギング利用（小浜市）



川遊び（若狭町）



サイクリング（小浜市）



若狭マラソン（小浜市）



環境学習「水生生物による水質の簡易調査」の様子（小浜市、若狭町）

北川における河川利用の風景